

事業番号	10 02 18	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特定林道維持管理事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地域づくり			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	観光客が特定林道(いわゆるスーパー林道)を安全かつ効率的に通行できる環境が整備され、都市部と農山村部住民が活発に交流する、活力のある地域づくりを目指す。 <林道利用者が落石等の事故に罹らない環境づくり>	
現状(予算編成時)	○特定林道(いわゆるスーパー林道)は、地域住民の生活や主要山岳観光等のための重要なインフラとして活用されている。特に林道南アルプス線は、南アルプス稜線に至る唯一の道路であり、本県の山岳観光政策においては極めて重要な役割を果たしている。 ○一方で、その延長が長く、自然条件の厳しい奥山を通過しているほか、開設後20年以上経過していることなどから、林道の維持管理に多大な支出を要している。	

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・一般の林道と異なり重要な観光道路となっている。また維持管理における市の負担が多大である。 ・開設を県も推進していたこと、旧長谷村が林道の管理を引き受ける際の維持管理への助成が条件となっている経緯がある。
	県民との協働による実施: 検討中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○林道利用者通行時(市営バス)の落石、転落等による事故がゼロ(の継続)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
林道南アルプス線の維持管理費への助成	補助金	・市町村が行う、林道南アルプス線の維持管理 ・対象路線 南アルプス線(伊那市) ・補助率(県費) 1/2	4,050	4,050	4,050
合計			4,050	4,050	4,050

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,050	4,050	4,050	4,050
	補正予算				
	合計(A)	4,050	4,050	4,050	4,050
	Aの財源				
	一般財源	4,050	4,050	4,050	4,050
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	4,050	4,050	4,050		
概算人件費					
職員数(人)	0.02	0.02	0.02	0.02	
概算人件費(C)	165	165	166	166	
概算事業費(B(A)+C)	4,215	4,215	4,216	4,216	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
林道利用者の事故	0 (単年度)	0 (単年度)	0 (単年度)	達成	0 (単年度)

目標に対する成果の状況	目標を達成することができた。
-------------	----------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後も継続して、危険箇所の早期発見に努め、安全に通行できる環境を整備する。
--------------------	--